

FJ1600もてぎシリーズ第3戦



延岡出身

笠江

2位

カレレースFJ1600もてぎシリーズ第3戦は、のぼり、栃木県のツインリンクもてぎで行われ、延岡出身(延岡西高等学校)の笠江友和(ZAP SPEED)

シリーズチャンピオン獲得に大きく前進

D所屬、e-tec)は2位入賞で12ポイントを獲得。シリーズチャンピオンに大きく弾みを付けた。

笠江は予選8回目をベストラップのペースで挑んだが最終コーナーで前車がスピン。減速せざるを得ず、結局3位タイムでの通過となった。

午後からの決勝は猛烈な暑さとなり、注意力の低下が心配されたが、笠江は僕は九州男児。暑さに負けるわけにはいかない。集中もてぎはオーバーテイク(追い越し)が可能なコースなので、予選のマシン設定を変更して先頭を狙った。

スタートはまずまずで、3位スタートのまま第1コー

笠江友和HP開設

カレサー笠江友和の参戦レポートやプロフィール、写真などを掲載したインターネット・ホ

ームページが開設された。アドレスは次の通り。
【ホームページアドレス】
<http://www.8-dion.ne.jp/~kasee>



2004もてぎチャンピオンカップ

2位表彰台に立つ笠江友和(左)

ナーへ。だが、混戦で1台に抜かれ4位になると、即座にアドレッシングされた。1台ペースが開示された。アドレッシングは次の通り。

5周目、笠江は3位争いを競る中で前車に風をさえぎられ、ラジエーターの水漏が急上昇。走行ラインを外してまきまきかかっていた。

た。この、初2台が接触。間髪をかわして、1周で2位に浮上した。

この瞬間でトップとの差は5秒。笠江は1周1秒ずつ縮めながら猛進したものの、後継を蹴えながらの走りに苦しみ、1位と2・5秒差でチェッカーを受け

た。これで通算15ポイントとなり、シリーズランキングトップの小野将平(ウインズ)とわずか1ポイント差